

平成25年行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	国際平和協力隊の派遣等経費		担当部局	国際平和協力本部事務局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	事業開始：平成4年度		担当課室			小林 真一郎		
会計区分	一般会計		政策・施策名	76 国際平和協力業務等の推進(政策20-施策)				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(第9条、第15条、第16条)		関係する計画、通知等	・ゴラン高原国際平和協力業務実施計画(H7.12.15閣議決定/H24.8.7最終変更) ・ハイチ国際平和協力業務実施計画(H22.2.5閣議決定/H24.12.18最終変更) ・東ティモール国際平和協力業務実施計画(H22.9.10閣議決定/H24.4.17最終変更) ・南スーダン国際平和協力業務実施計画(H23.11.15閣議決定/H24.10.16最終変更)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成4年法律第79号)(以下「国際平和協力法」という。)に基づき、国際連合平和維持活動、人道的な国際救援活動及び国際的な選挙監視活動等に対し、適切かつ迅速な協力を行うことを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国際連合の要請に基づき、引き続き、ゴラン高原、ハイチ、東ティモール及び南スーダンにおいて、国際平和協力業務を実施した。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	273	260	259	224		
		補正予算	0	0	10	0		
		繰越し等	34	0	3	0		
		計	307	260	246	224		
	執行額		305	198	173			
執行率(%)		99.3%	76.2%	70.1%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	国際平和協力業務等に対する国連、現地政府等の評価			成果実績	肯定評価	肯定評価	肯定評価	肯定評価
				達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	平成24年度において、我が国は、以下の4つの国際平和協力業務を行った。 ・ゴラン高原国際平和協力業務 国連兵力引き離し監視隊(UNDOP)司令部における広報、輸送等の業務に関する企画・調整等並びに食料品等の輸送等の業務を実施(H25.2に終了)。 ・ハイチ国際平和協力業務 国連ハイチ安定化ミッション(MINUSTAH)司令部における施設業務等に関する企画・調整等並びにハイチ地震による瓦礫の除去、整地、道路補修等を実施(H25.2に終了)。 ・東ティモール国際平和協力業務 担当地域内における治安情勢等の聞き取り調査を実施し、国連東ティモール統合ミッション(UNMIT)に報告(H24.9に終了)。 ・南スーダン国際平和協力業務 国連南スーダン共和国ミッション(UNMISS)司令部における企画・調整等並びに施設活動等の業務を実施。			活動実績(当初見込み)	6カ所	5カ所	4カ所	1カ所
					ゴラン高原 ネパール スーダン ハイチ 東ティモール 南スーダン スーダン住 民投票監視	ゴラン高原 スーダン ハイチ 東ティモール 南スーダン	ゴラン高原 ハイチ 東ティモール 南スーダン	南スーダン
単位当たりコスト	(円/)			算出根拠				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	人件費	54						
	諸謝金	0.2						
	旅費	59						
	庁費	111						
	計	224						

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			・本事業は、国連からの要請に基づき実施するものであり、国際平和の実現のため、優先度の高い重要な事業である。 ・上記の点に照らせば、本事業は、地方自治体や民間等に委ねるのに相応しい事業ではなく、国自らが実施すべきものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			・支出先の選定に当たっては、規定額以上の調達については一般競争入札によることとし、コスト削減と透明性の確保に努めているところ。 ・平成23・24年度における不用理由は、前年度に比べ、ミッション数が減ったことによるもの。	
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。				
	受益者との負担関係は妥当であるか。				
	単位当たりコストの水準は妥当か。				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			・我が国要員の活動は、国際社会及び派遣先国等から高い評価を得ている。 ・国民の理解を一層促進するため、HP等による積極的な情報発信に努めている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。				
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果				・本事業の支出先については、決裁書、請求書等関係書類を精査のうえ支出しており、支出状況及び使途のいずれも適正である。 ・我が国が、国際平和のための努力に寄与するため、引き続き、適切に実施していく必要がある。	
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
内閣府国際平和協力本部事務局HP http://www.pko.go.jp/PKO_J/operations/operations.html					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年	155	平成23年	0162	平成24年 156

内閣府国際平和協力本部
173百万円

国際平和協力手当の支給、国際連帯平和維持活動の国際実務等、国際平和協力業務等の総合的な検討、事前調査等



* 少額随意契約を含む

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックごと
 に最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

A.ゴラン高原国際平和協力業務			E.国際平和協力業務の調査・検討		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料	連絡調整事務所・宿舍借上げ	14	旅費	現地調査等に伴う外国旅費	7
人件費	国際平和協力手当	10	旅費	調査連絡旅費	1
物品購入費	車両等の購入	8			
旅費	国際平和協力隊員派遣旅費	3			
送料	物資輸送費	2			
その他	連絡調整事務所の運営費用等	20			
計		57	計		7
B.ハイチ国際平和協力業務			F.隊員研修		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	国際平和協力隊員派遣旅費	12	旅費	隊員予定者の研修受講に伴う旅費	2
人件費	国際平和協力手当	12	研修受講料	隊員予定者の研修受講費用	1
借料	現地車両及び宿舍借料	6	旅費	研修講師の旅費	0.1
送料	物資輸送費	3	謝金	研修講師への謝金	0.1
役務費	緊急医療支援・緊急退避支援サービス等	1			
通信費	携帯電話 インマルサット通信料	1			
その他	連絡調整事務所の運営費用等	3			
計		37	計		3
C.東ティモール国際平和協力業務			G.国際平和協力業務の普及啓発		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	国際平和協力手当	3	物品購入費	国際平和協力本部長表彰副賞(カフスタイピン・ブローチ)の購入等	2
送料	物資輸送費	2	印刷製本	リーフレットの印刷等	0.5
旅費	国際平和協力隊員派遣旅費	2	雑役務	表彰状筆耕等	0.3
その他	連絡調整事務所の運営費用等	2	借料	備品借料	0.03
計		9	計		3
D.南スーダン国際平和協力業務			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	国際平和協力手当	17			
借料	連絡調整事務所・宿舍借上げ	15			
旅費	国際平和協力隊員派遣旅費	11			
送料	物資輸送費	5			
物品購入費	被服等の購入	3			
その他	連絡調整事務所の運営費用等	5			
計		55	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	トップツアー(株)	連絡調整事務所・宿舍借上げ	14	1	88
2	(株)豊美	車両の購入	7	随意契約	
3	個人A	ゴラン高原でのPKO活動	3		
4	個人B	ゴラン高原でのPKO活動	3		
5	個人C	ゴラン高原でのPKO活動	3		
6	個人D	ゴラン高原への赴任等	2		
7	日本通運(株)	物資の輸送	2	随意契約	
8	個人E	ゴラン高原への赴任等	1		
9	個人F	ゴラン高原への赴任等	1		
10	ユニチカ(株)	被服等の購入	0.4	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	ハイチへの赴任等	6		
2	個人B	ハイチへの赴任等	3		
3	ティー・エイチ・エル・ジャパン(株)	物資の輸送	3	随意契約	
4	個人C	ハイチへの赴任等	3		
5	個人D	ハイチでのPKO活動	2		
6	個人E	ハイチでのPKO活動	2		
7	個人F	ハイチでのPKO活動	2		
8	個人G	ハイチでのPKO活動	2		
9	個人H	ハイチへの赴任等	2		
10	インターナショナルSOSジャパン(株)	緊急医療支援・緊急退避支援サービス等	1	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本通運(株)	物資の輸送	2	随意契約	
2	個人A	東ティモールでのPKO活動	2		
3	個人B	東ティモールでのPKO活動	1		
4	個人C	東ティモールへの赴任等	1		
5	個人D	東ティモールへの赴任等	1		
6	インターナショナルSOSジャパン(株)	緊急医療支援・緊急退避支援サービス等	0.4	随意契約	
7	個人E	東ティモールでのPKO活動	0.3		
8	KDDI(株)	携帯電話 インマルサット通信料	0.2	随意契約	
9	(株)ジェス	食料品の購入	0.1	随意契約	
10	(株)文研堂書店	定期刊行物の購入	0.03	随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	VIJITHA HERATH	連絡調整事務所・宿舍借上げ	8	随意契約	
2	NABIL RAHWANJI等	連絡調整事務所・宿舍借上げ	7	随意契約	
3	ティー・エイチ・エル・ジャパン(株)	物資の輸送	3	随意契約	
4	日本通運(株)	物資の輸送	3	随意契約	
5	個人A	南スーダンへの赴任等	3		
6	個人B	南スーダンへの赴任等	2		
7	個人C	南スーダンでのPKO活動	2		
8	個人D	南スーダンでのPKO活動	2		
9	個人E	南スーダンでのPKO活動	2		
10	個人F	南スーダンでのPKO活動	2		

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	国連関係者との意見交換及びUNDOF視察等	2		
2	個人B	ハイチPKO視察及び意見交換、国連関係者との意見交換	1		
3	個人C	国連関係者との意見交換及びUNDOF視察等	1		
4	個人D	ゴラン高原国際平和協力業務の実施状況の視察等	1		
5	個人E	ハイチPKO視察及び意見交換、国連関係者との意見交換等	1		
6	個人F	第18回国際平和維持訓練センター協会年次総会参加等	1		
7	個人G	第18回国際平和維持訓練センター協会年次総会参加	0.3		
8	個人H	第5回ARF・PKO専門家会合参加等	0.2		
9	個人I	第2次UNMISS帰国行事出席及び視察等	0.1		
10	個人J	第2次UNMISS帰国行事出席及び視察等	0.1		

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ディラ国際語学アカデミー(株)	要員予定者研修に係る現地語講習	1	随意契約	
2	個人A	国連司令部要員課程受講旅費	0.5		
3	個人B	国連司令部要員課程受講旅費	0.2		
4	個人C	国連司令部要員課程受講旅費	0.2		
5	個人D	部隊要員予定者研修旅費等	0.2		
6	個人E	部隊要員予定者研修旅費等	0.2		
7	個人F	部隊要員予定者研修旅費	0.1		
8	オリックス自動車(株)	要員予定者研修に係る車両借料	0.1	随意契約	
9	個人G	部隊要員予定者研修旅費	0.1		
10	個人H	部隊要員予定者研修旅費	0.1		

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)青木メタル	国際平和協力本部長表彰副賞(カフスタイピン・ブローチ)の購入	2	3	
2	(株)ニッケイ印刷	リーフレットの印刷等	1	随意契約	
3	(株)創結	国際平和協力本部儀礼用メダルの購入	0.4	随意契約	
4	(株)弘周舎	表彰状筆耕	0.2	随意契約	
5	勝美印刷(株)	広報促進用物品の購入	0.2	随意契約	
6	(株)JTBコミュニケーションズ	グローバルフェスタJAPAN2012に係る出展料等	0.1	随意契約	
7	独立行政法人 国立印刷局	表彰用紙の購入	0.04	随意契約	
8	ホシノ紙筒工業(株)	丸筒の購入	0.02	随意契約	
9	(株)ワイ・ビー・シー	方眼模造紙等の購入	0.01	随意契約	
10	(株)トーアフォート	写真の購入	0.004	随意契約	